

第12回

「新型コロナウイルスの影響に関する緊急実態調査」

報告書

令和3年（2021）年5月

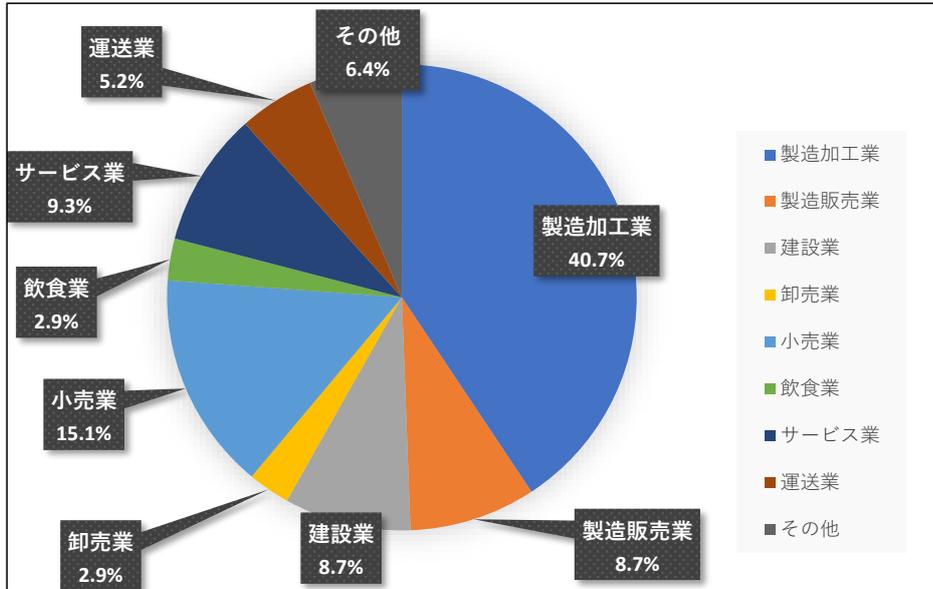
加西商工会議所

調査概要

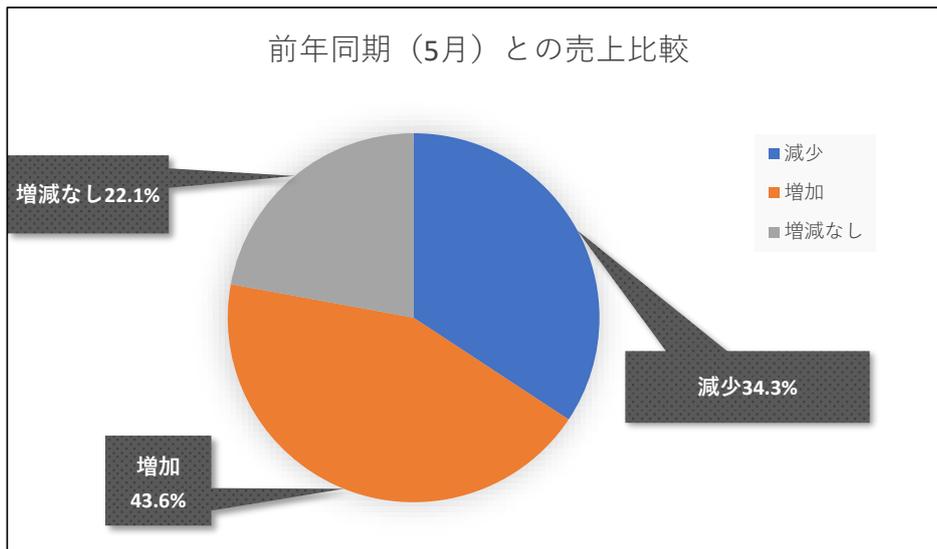
- 1 調査目的** 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、企業経営への影響について、その実態を把握することにより、今後商工会議所事業を行う上での基礎データとするため。
- 2 調査期間** 令和3年6月14日～令和3年6月18日【5日間】
- 3 調査対象** 388件
製造加工業
製造販売業
建設業
卸売業
小売業
飲食業
サービス業
運送業
その他
- 4 調査方法** 調査票をFAXにて送信し、FAXにて回答
- 5 有効回答数** 172社（回答率44.3%）

調査結果

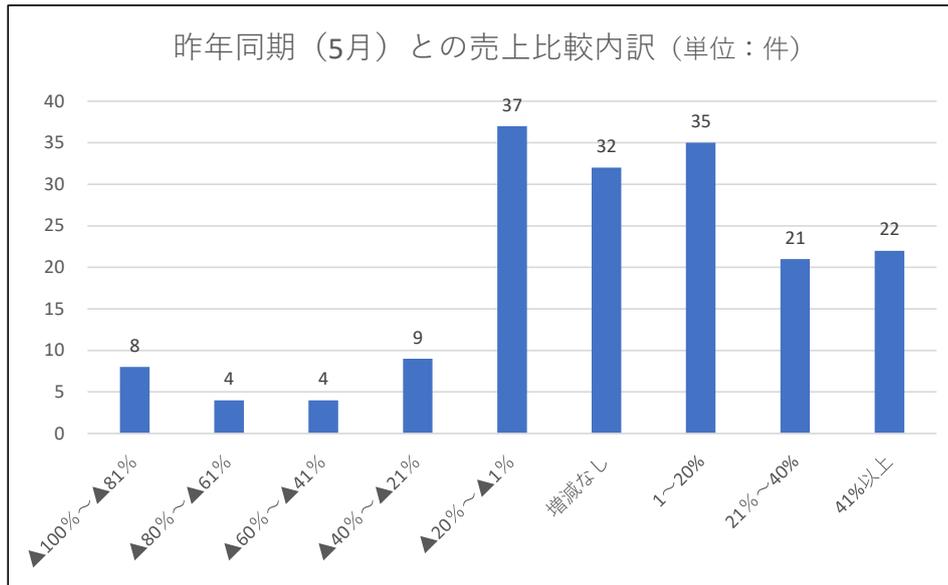
【回答企業の業種別構成】



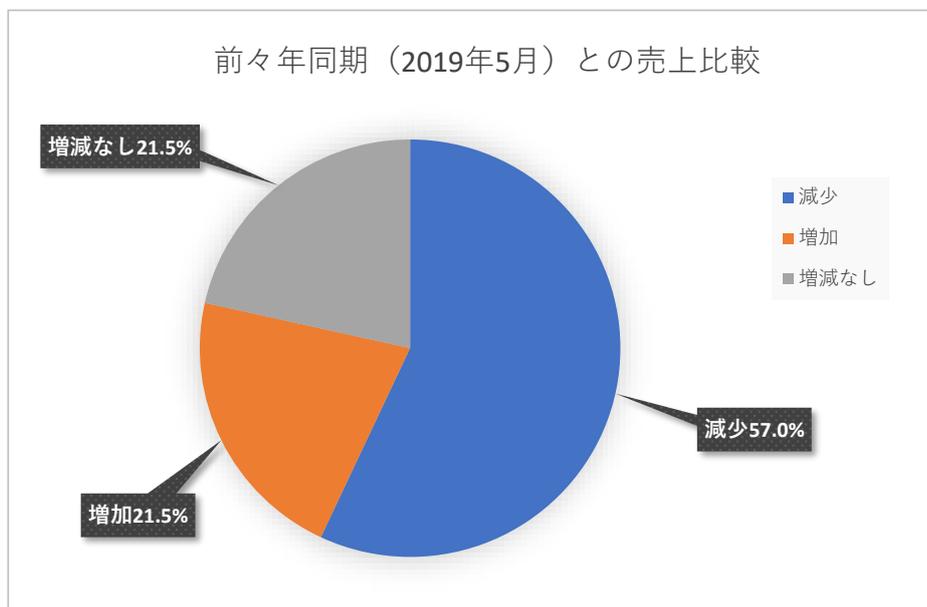
(1) 前年同期（5月）との売上比較



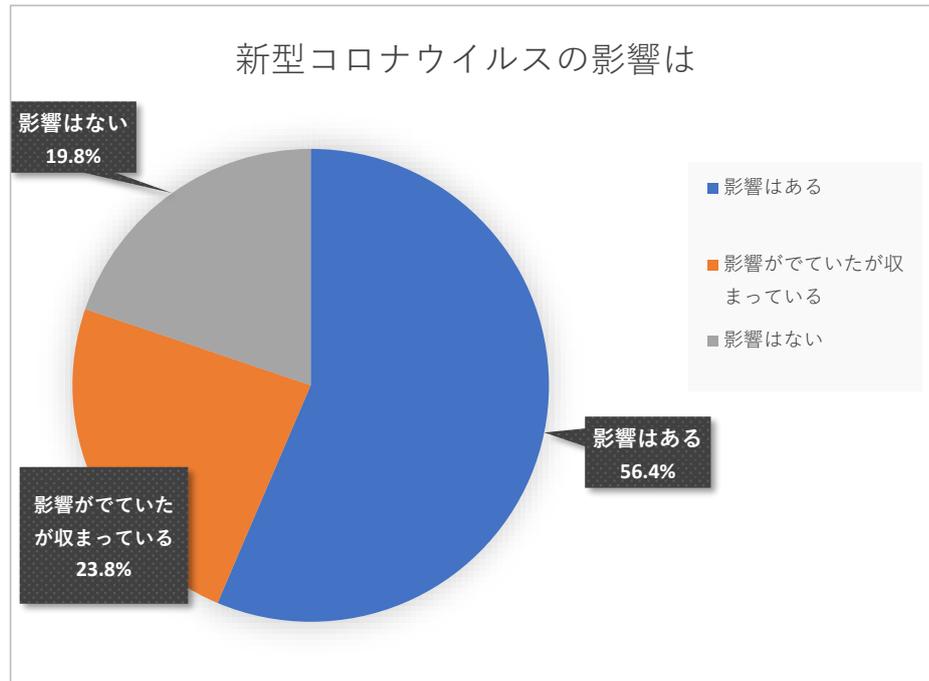
(2) 前年同期（5月）との売上比較内訳



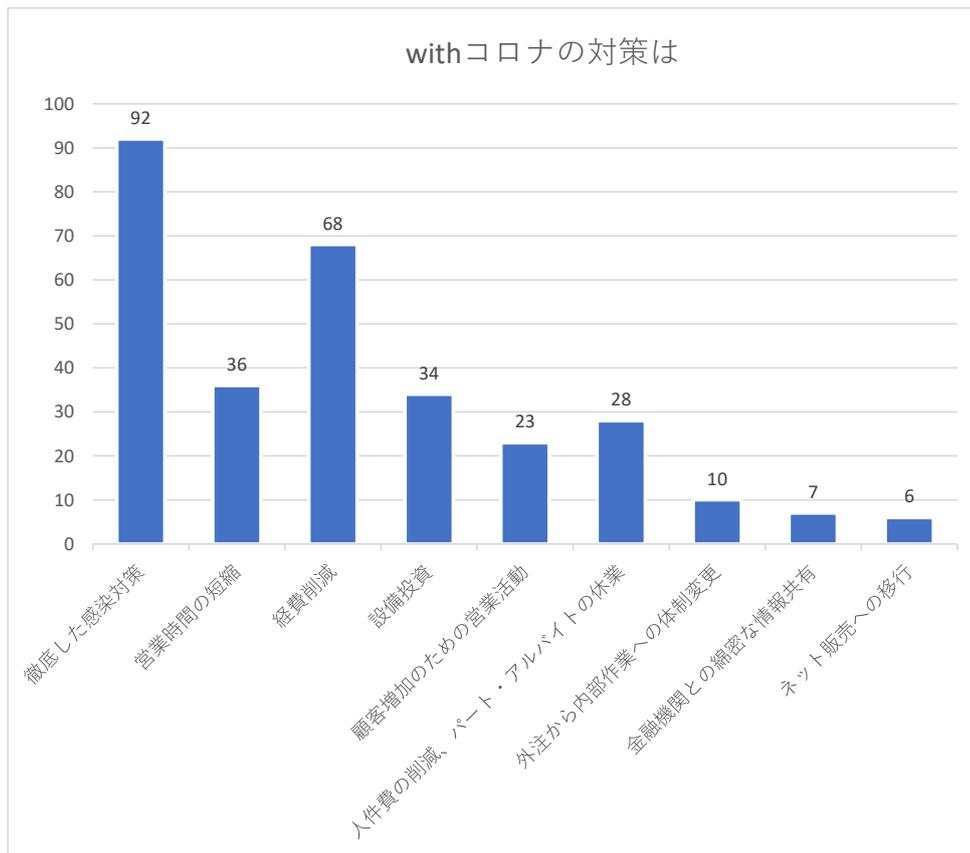
(3) 前々年同期（2019年5月）との売上比較



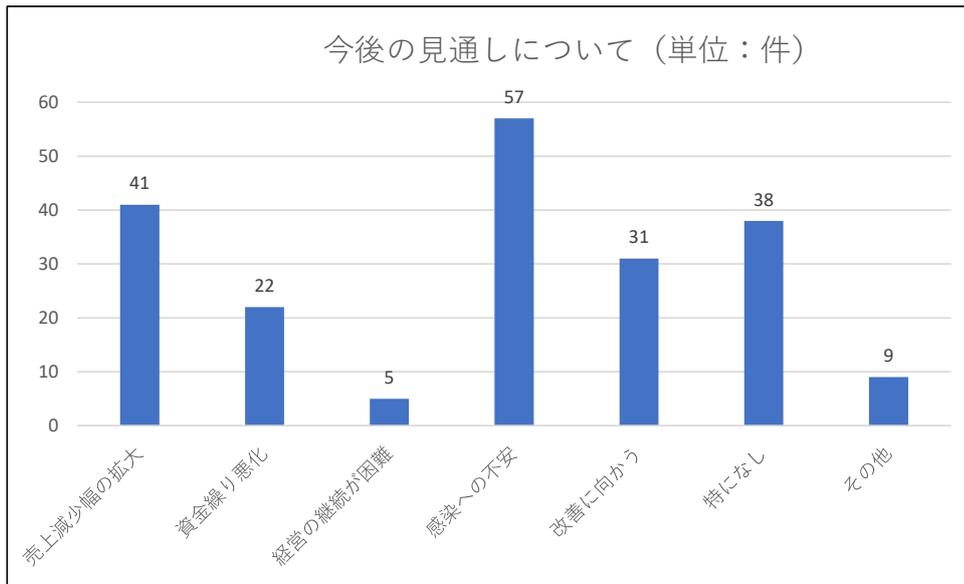
(4) 現在、新型コロナウイルス感染症の影響はありますか



(5) 緊急事態宣言下、経営状況を維持、改善又は成長させるためどのような対策を講じていますか



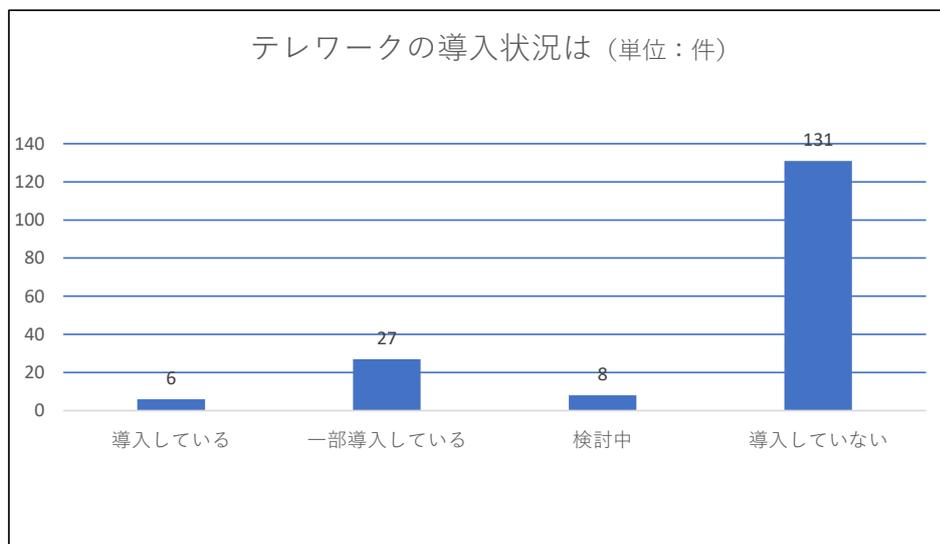
(6) 今後の見通しについて教えてください（複数回答可）



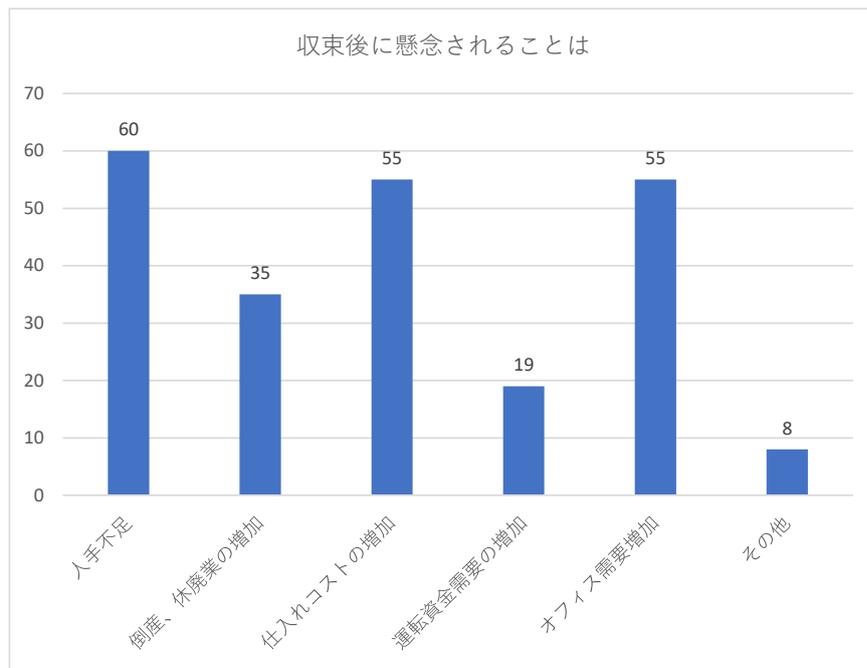
その他

コロナ以外の経済環境により不透明感が残っている、小幅な売上減はあると思います、ウッドショックで材料の高騰、通常売上への回帰、材木の価格が高騰している、材木が入ってこない、売上や資金繰りに関してはコロナ禍の状況次第と思われるため現時点では不明、見通しするのが難しい状況、いつになればコロナの影響が薄まるか…、いわゆるゼロゼロ借入から2～3年後が心配、利鞘縮小

(7) テレワークを導入してますか



(8) コロナ禍収束した後に懸念されることは何ですか（複数回答可）



その他
原材料の高騰、注文の減少が出てくる注文があり、資材不足、コロナバブルの終焉、来店客（顧客）の回復？、従来の消費動向に戻るのかどうか、人材不足、もし顧客が倒産したら怖い